

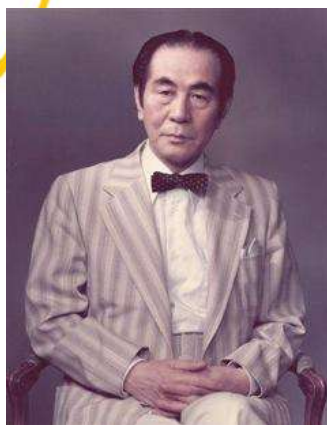
大嶋浩美 ピアノ・リサイタル

～ 伊福部昭 20 年祭 ～

- 日時** 2026年2月8日(日) 14:00開演(13:30 開場)
- 会場** 関根クリニックホール(栃木県日光市今市本町27-2)
- Ticket** 3,500円 ※前売り券・全席自由 ※当日券 4,000 円
※前売り券完売の場合、当日券はございません。
- Program** 伊福部昭 子供のためのリズム遊び・ピアノ組曲
SF交響ファンタジー第1番(編曲:石丸基司)
F. ショパン 幻想即興曲 作品66
F. シューベルト 即興曲集 D.899 作品90 より 他



大嶋浩美



伊福部昭(1914-2006) Akira IFUKUBE

1914 年、北海道釧路に生まれる。
幼少時にアイヌの人々と交流し、その暮らしに根付く歌や踊りをはじめとする伝承芸能に触れ、自身の音楽体験を得る。13 歳の頃から独学で作曲を始め、1935 年 21 歳で書いた交響曲「日本狂詩曲」で、チェレブニン作曲コンクール第一位を受賞。

1946 年、栃木県日光市久次良町に転居。
同年、東京音楽学校(現・東京藝術大学)講師に就任。1974 年、東京音楽大学教授に就任。1976-1987 年、同大学 5 代学長を務める。芥川也寸志ら多くの才能を育てる一方で、映画「ゴジラ」(1954 年)をはじめ、「ビルマの豎琴」や「座頭市」シリーズなど多くの映画音楽を手掛け、人々の心を捉えた。「伊福部節」と言われる一聴しただけで伊福部作品と分かる強烈な個性を放ち、今も多くの聴衆の心を掴んで止まない。2006 年 2 月 8 日逝去。

＜主催＞大嶋浩美ピアノ・リサイタル実行委員会
[後援]下野新聞社・株式会社とちぎテレビ・東京音楽大学校友会
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

[チケット発売窓口] 事務局 0288-22-3357 hiromioshimapf@gmail.com ルンビニー楽社 0288-22-2345



2026年に没後20年を迎える伊福部昭先生。2006年、私は東京音楽大学に在学中に、伊福部先生の訃報に接しました。当時、伊福部先生のお名前しか存じ上げなかった私は、バイオリンの恩師・三戸泰雄先生(元東京音楽大学教授・元読売日本交響楽団コンサートマスター)より、伊福部先生が東京音楽大学にて教鞭を取っていた頃のお話や、映画音楽の録音現場のお話を伺ったり、ご縁があり伊福部先生のご長男・極さんを始め、ご遺族の皆様、お弟子さん達から、先生や作品について、様々な話を伺ったりしました。その中で、戦後、日光市にお住まいだったこと、映画「ゴジラ」等の映画音楽だけでなく、多くの純音楽作品を作曲されていることを知りました。

「SF交響ファンタジー第1番」は、伊福部先生が、自身で作曲した東宝特撮映画音楽を管弦楽曲として編曲した作品です。2011年に門弟・石丸基司さんがピアノ独奏版に編曲した時に独奏版の楽譜を、そして、「ピアノ組曲」の楽譜は、伊福部先生の没後、ご自宅での会食に招かれ、ピアノ作品の話題になった時に、極さんより頂戴しました。また、2012年に、大学院同期の岩見玲奈さん(マリンバ)と共演した時、極さんより、「父のマリンバとピアノの作品があるから、いつか2人で演奏して下さい」とラウダ・コンチェルトータの楽譜をお贈り頂きました。

私自身、やっと歩き出した頃に伊福部先生にお会いしたことがあります。幼すぎて私自身の記憶はありません。とても穏やかな先生で、ご飯を食べさせて頂いたり、遊んで頂いたり、優しく面倒を見てくださったそうです。ピアニストとして伊福部先生にお会いできなかったことはとても残念ですが、没後20年の命日・2026年2月8日に、伊福部先生ゆかりの地、そして、私の生まれ育った日光市にて、伊福部先生の作品をお届けすることができ、とても嬉しく思っています。今も多くの聴衆の心を掴んで止まない伊福部作品を、どうぞ会場にてお楽しみください。



大嶋 浩美 *Hiromi OSHIMA*

日光市出身。栃木県立宇都宮女子高等学校、東京音楽大学を卒業後、東京音楽大学大学院修士課程（ピアノ）を修了。東京音楽大学にて、ピアノを東誠三、菊地麗子、バイオリンを三戸泰雄の各氏に師事。大学院修了後、欧米各国にて研鑽を積む。2008年～2010年、日本最大のクラシック音楽祭“LA FOLLE JOURNÉE au JAPON「熱狂の日」音楽祭”に出演。2015年、日光東照宮四百年式年大祭記念館野泉ピアノ・リサイタルに出演。また、ソリストとして、Polish Silesian Philharmonic Orchestra（於・ポーランド）、栃木県交響楽団を始め、オーケストラと共演する等、多数のコンサートに出演。2017年、CD「伊福部昭・黛敏郎・池野成打楽器作品集」をリリース（レコード芸術誌準特選）。2024年、リサイタルデビュー15年を迎えた。その他、心身を豊かにする音楽療法を取り入れ、高齢者施設への慰問コンサートを続けている。また、次世代へのクラシック音楽の普及活動、文化芸術の振興発展にも力を入れている。2020年、文化庁「芸術家の派遣事業」で講師を務める。2024年、第7回とちぎ次世代の力大賞・学術芸術スポーツ振興部門にて優秀賞受賞。「心に響くもの」を信条とし、現在、演奏活動を行う傍ら、講演活動、後進の指導にもあたる。とちぎ未来大使。

【お問合せ】 実行委員会事務局 Tel&Fax 0288-22-3357 E-mail hiromioshimapf@gmail.com

【チケット発売窓口】 ■実行委員会事務局 ■ルンビニー楽社 Tel 0288-22-2345 （11月1日発売開始）

①ふりがな		③チケット枚数（全席自由）	
②お名前 （姓）	（名）	枚	
④ご住所（〒 ）			
⑤電話番号		⑥F a x 番号	
⑦メールアドレス			
⑧その他			

※お預かりした個人情報につきましては、目的以外には一切の利用を行いません

事務局使用欄	受付日		受領日		発送日	
--------	-----	--	-----	--	-----	--